

グループの旗

推進事務局コース:

グループNo :

グループのネーミング

ととのう

シンボルマーク



発表資料1

グループ名:

I

2022年 9 月 20 日 ~ 21 日

チーフアドバイザー

福田 富夫

アドバイザー

白井 照久

メンバーと役割分担

No	役 割	氏 名	会 社 名
1	リーダー	木村	トヨタ自動車
2	時間係	小紫	トヨタ車体
3	書記1	加藤	アドヴィックス
4	書記2	森本	トウチユウ
5	発表者	森本	トウチユウ
6	質問者	小紫	トヨタ車体
7	5S責任者	全員	—
8			

グループの決め事

	評価
① たばこ・酒・喫煙禁止 話し合い	○
② 決めた時間を守る。	△
③ 本音で話す。	○
④ 相手 大きく、元気を声で話す	○
⑤ 決して相手のことを否定しない	○

(※評価は、○、△、×等で記入する)

推進事務局のあるべき姿の抽出表

グループ名: []

グループメンバーが考える推進事務局のあるべき姿の抽出								あるべき姿を行動形で表現する (〇〇の◆◆を△△する)	グループの選定結果	
No	木村	オ本	小柴	加藤					根拠	選んだもの
①	人材育成活動の推進		推進事務局は人材育成活動の推進	推進事務局は人材育成活動の推進			1	人材育成施策としてのQC活動を上位方針に織り込む。	QC活動が本来の目的を上から下まで全員の理解を浸透させるため	○
②	推進事務局は人材育成活動の推進	推進事務局は人材育成活動の推進	人材育成活動の推進							
③	人材育成活動の推進	推進事務局は人材育成活動の推進	人材育成活動の推進	QC活動の推進			2	支援者・推進者へいろんな機会を使って成果・活動プロセスの評価を重視してもらうように努めて、意識改革をする	管理層層が「人材育成」という本来の目的を見失われないため	◎
④	人材育成活動の推進									
⑤	人材育成活動の推進		支援者(他局)と各課の協力体制の構築							
⑥	人材育成活動の推進	推進事務局は人材育成活動の推進	推進事務局は人材育成活動の推進							
⑦	人材育成活動の推進	推進事務局は人材育成活動の推進	推進事務局は人材育成活動の推進							
⑧										
⑨										
⑩				推進事務局は人材育成活動の推進			3	日の目を浴びないサクルは、対策の機会を捉える。	活動に会社を認めていて、全員に感じさせ、意欲を持って取り組めるように	○

※選定基準 ◎:最重要、○:重要

・QC活動を通じて全社を好むになる
・QCの主目的は人材育成
理想のあるべき姿

「これを、実現するために、具体的に、行動すること」

グループ討論振りかえり表

発表資料4

グループ名:

I

決意表明

グループ討論を振りかえり

・全員納得いくまで充分話し合いができました。

・本音で各自自分の立場を踏まえ、活発な議論ができた。

・時間通りに上手に進められたが、

~~今後、気をつけるべきこと~~

小柴さん ただの事務局から「推進」事務局に成長する!!

森本さん 単発の仕掛けに終わらず、継続的な活動にしていきたい!!

加藤さん 成果+活動プロセスの評価を重視する活動にしていきたい。

木村さん 明るく楽しいQに活動が活発に行われる職場風土を目指す。